

若松台小学校の学校適正規模・適正配置に係る

第2回 地元代表協議会

子どもたちのより良い教育環境の整備と
教育の質の充実のために

次第

- 1 【報告】各団体より
- 2 【協議1】第1回地元代表協議会内容をうけて
- 3 【協議2】学校適正配置(案)に係る課題及び留意点について
- 4 その他 諸連絡について

1 【報告】各団体より

(1) 教育委員会

(2) その他 各団体

2 第1回地元代表協議会内容をうけて

(1) 若松台小学校の保護者の声について

- ① 若松台小学校の学校規模に関するアンケート
(令和6年5月実施)
- ② 学校適正規模・適正配置に係るアンケート
(令和6年12月実施)
- ③ 若松台小学校に係る地元代表協議会への
参加について (令和7年9月実施)

※その他 就学時健康診断での情報提供(R6,R7)
意見交換会の開催
(令和6年9月、令和7年11月 延べ6回開催)
企画課へのメール等

(2) 学校規模改善の手段について

- ① 通学区域の変更
- ② 統合
- ③ 四街道市より児童の受け入れ
- ④ その他

(1) 若松台小学校保護者の声について

① 若松台小学校の学校規模に関するアンケート

(令和6年5月実施 81名中20名回答)

その他 (4名)

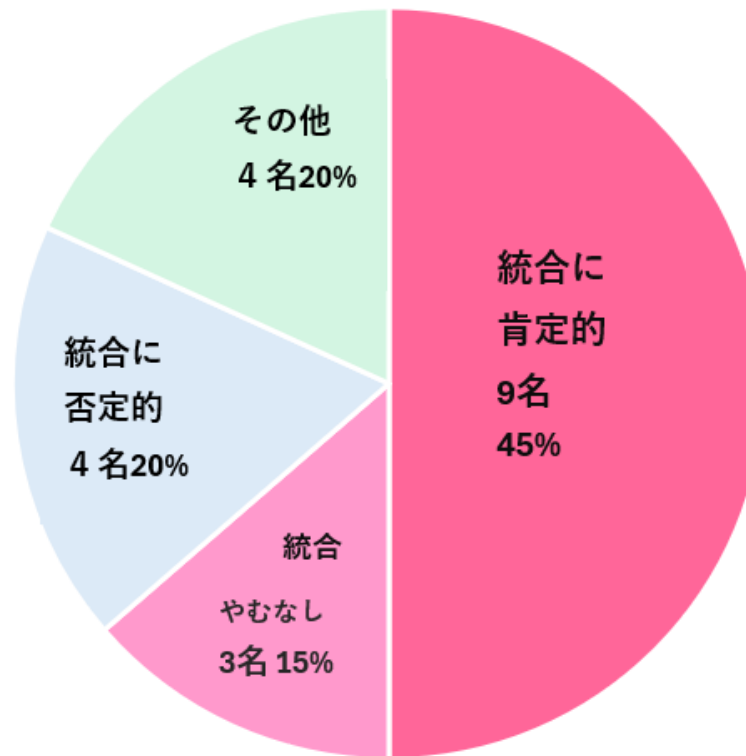
・統合の話が進むようであれば、四街道市の小学校も選択できるように希望する。

統合に否定的 (4名)

・人数が少ないなりに良さを感じている為、このまま若松台小を残して頂きたい。

統合やむなし (3名)

・統合等の対応は、仕方ないと考えるが、通学手段については、何らかの対応をしてほしい。



統合に肯定的 (9名)

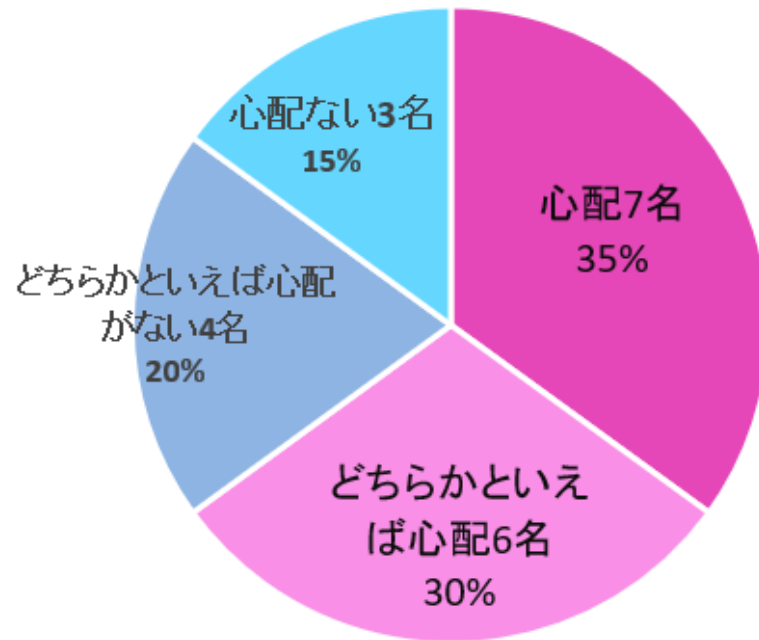
・柔軟性のある小学生のうちにたくさんの人の中に入って関わりを持って欲しい。
・早めに統合して、たくさんの居場所をつくって子どもらしく生きることができる選択肢を与えてほしい。
・教育委員会の対応が遅い。
・統廃合に係る早急な取り組みをしてほしい。

(1) 若松台小学校の保護者の声について

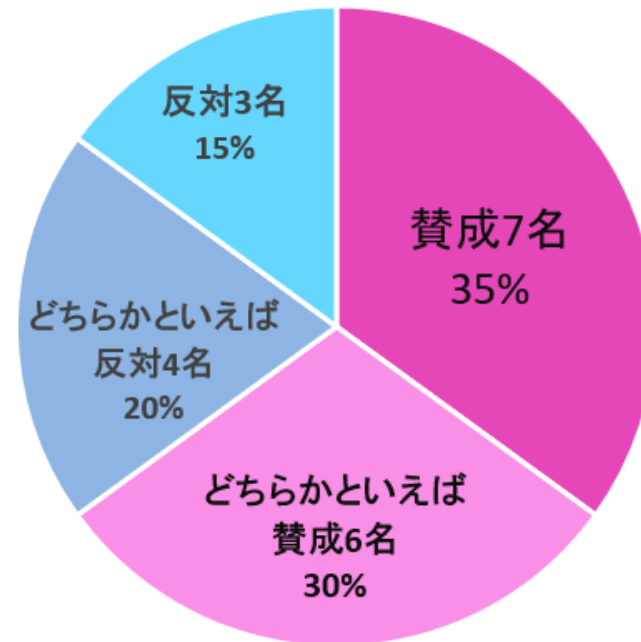
②「学校適正規模・適正配置に係る保護者アンケート」

(令和6年12月実施 81名中20名回答)

Q 令和8年度以降の新入生は、毎年10人以下となる見通しとのことです。子どもの学習・生活の場としてどう思いますか。



Q 若松台小学校の学校規模の改善に向け、統合を含めた何らかの取組みの検討をすすめていくことについて、ご意見を伺います。



(1) 若松台小学校の保護者の声について

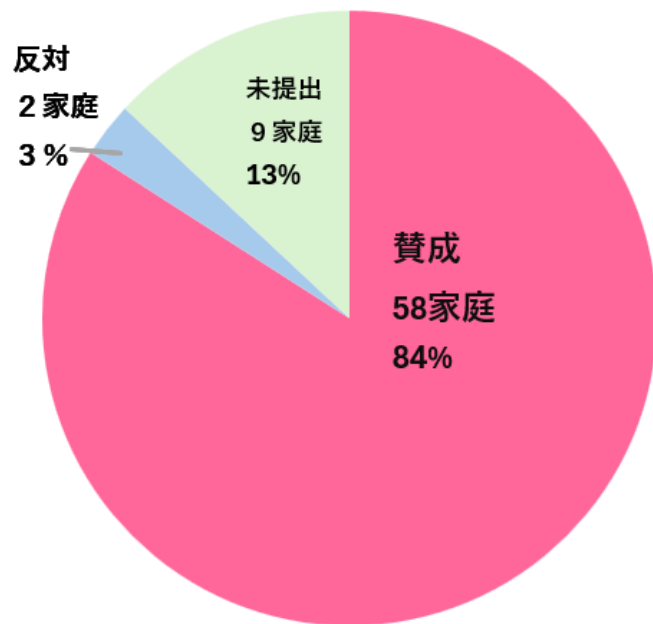
③ 若松台小学校に係る地元代表協議会への参加について

(令和7年9月実施)

決議案

若松台小学校の学校規模改善の必要性を認識し、教育委員会の設置する若松台小学校に係る地元代表協議会にPTA(代表者)が参加する。

※代表者はPTA会長です。必要に応じて本部役員も出席します。協議会における意見・質問、採決などを保護者の代表として行います。



賛成：58家庭
反対：2家庭
未提出数：9家庭

賛成多数により
可決

(2) 学校規模改善の手段について

① 通学区区域の変更



・通学区を変更しても、各学年の児童数は数名しか増加しない

➡ **学校規模の適正化には繋がらない**

・若松台小の学校規模改善のために、適正規模校である若松小の通学区を変更することになる

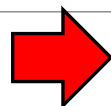
➡ **現実的な選択肢にはなり得ない**

提案

(2) 学校規模改善の手段について

② 統合

若松台小学校



若松台小学校 + 若松小学校

年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
児童数	91 (6)	78 (6)	74 (6)	70 (6)	61 (6)	55 (5)	42 (5)
6年生	22 (1)	13 (1)	14 (1)	12 (1)	15 (1)	15 (1)	9 (1)
5年生	13 (1)	14 (1)	12 (1)	15 (1)	15 (1)	9 (1)	9 (1)
4年生	14 (1)	12 (1)	15 (1)	15 (1)	9 (1)	9 (1)	10 (1)
3年生	12 (1)	15 (1)	15 (1)	9 (1)	9 (1)	10 (0.5)	3 (0.5)
2年生	15 (1)	15 (1)	9 (1)	9 (1)	10 (1)	3 (0.5)	9 (0.5)
1年生	15 (1)	9 (1)	9 (1)	10 (1)	3 (1)	9 (1)	2 (1)

()内の数値は学級数

年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
児童数	657 (23)	654 (23)	629 (22)	611 (21)	625 (22)	618 (21)	591 (20)
6年生	118 (4)	113 (4)	117 (4)	93 (3)	109 (4)	107 (4)	115 (4)
5年生	113 (4)	117 (4)	93 (3)	109 (4)	107 (4)	115 (4)	88 (3)
4年生	117 (4)	93 (3)	109 (4)	107 (4)	115 (4)	88 (3)	99 (3)
3年生	93 (3)	109 (4)	107 (4)	115 (4)	88 (3)	99 (3)	107 (4)
2年生	109 (4)	107 (4)	115 (4)	88 (3)	99 (3)	107 (4)	102 (3)
1年生	107 (4)	115 (4)	88 (3)	99 (3)	107 (4)	102 (3)	80 (3)

学校規模が改善(小規模校→適正規模校)
全学年複数学級化

提案

(2) 学校規模改善の手段について

② 統合(若松小の場所で令和9年4月に)

【統合場所】 **若松小の場所**

【理由】

- ・ **統合校学区の中心に若松小**
が位置
- ・ **教室不足の発生なし**
(令和8～13年度)

【統合年度】 **令和9年4月**

【理由】

- ・ **学校規模の改善は急務**
- ・ 準備期間(交流等)の確保が可能
- ・ 若松台小の児童数が一定数あるうちに統合することで、児童の安心感につなげ、**より円滑な統合に資する**

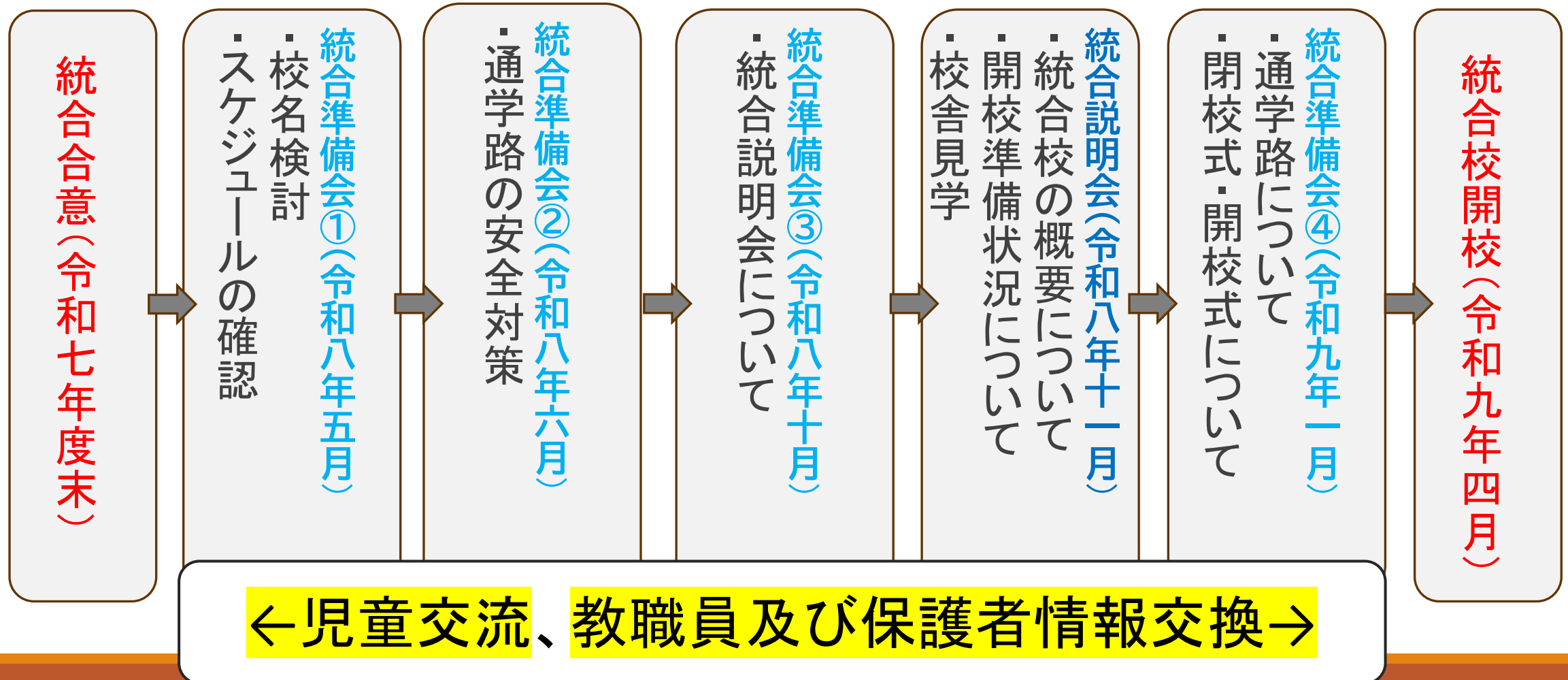
※ライトポートは、若葉区内他校への移転を検討

※若松台小学校が残る場合、ライトポートは移転予定なし

スケジュール(例)

※統合準備会

両校の学校長や保護者代表などにより組織し、統合に係る課題について対策等を検討

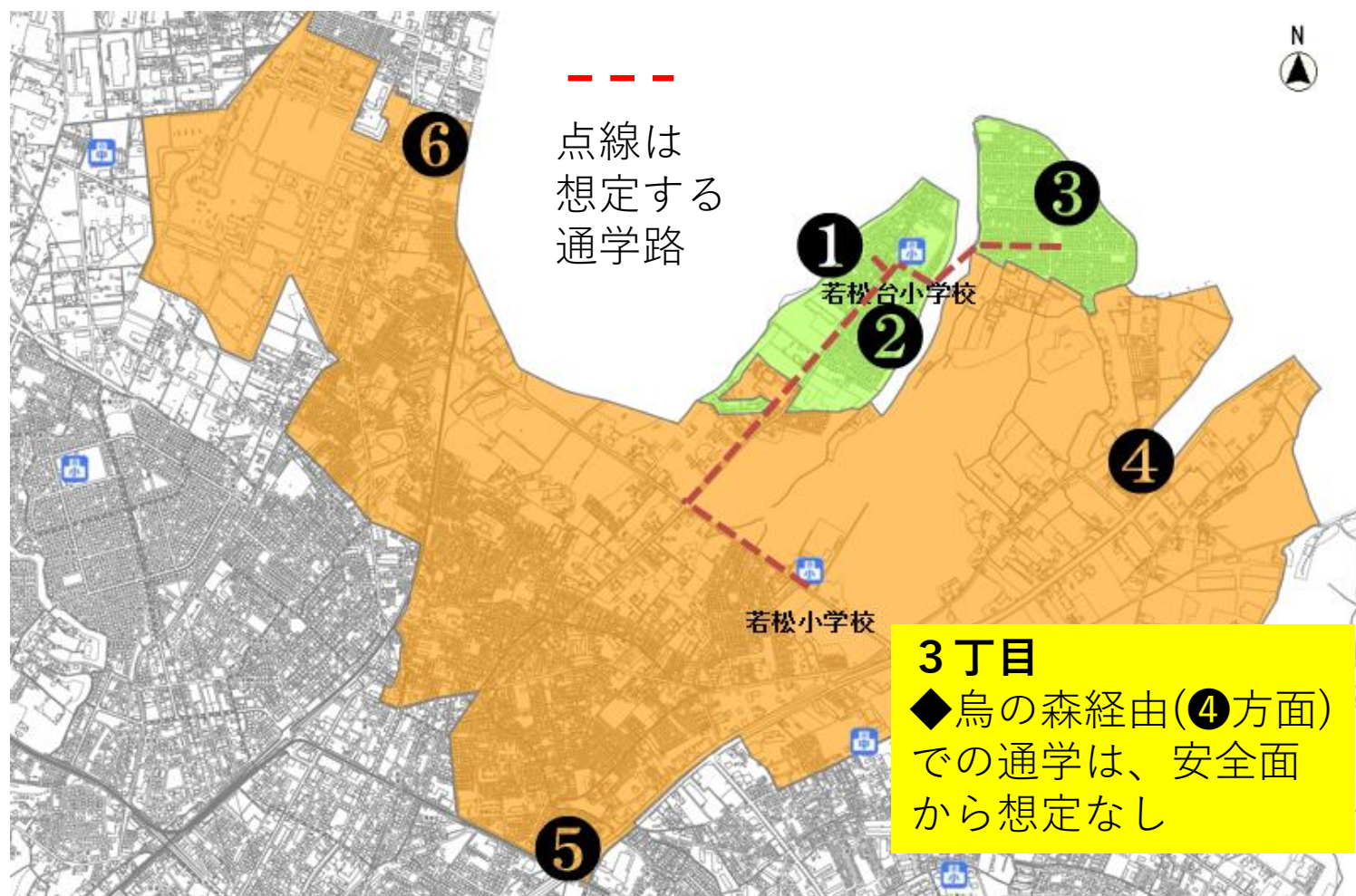


通学路・通学距離

【参考】通学距離の基準

概ね、小学校4km以内

文部科学省「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き（平成27年1月）」



		終点	距離
①	若台第一公園	若松台小学校	250m
		若松小学校	1,500m
②	若台第二公園	若松台小学校	150m
		若松小学校	1,450m
③	若松台公園	若松台小学校	900m
		若松小学校	2,200m
④	市民農園付近	若松台小学校	2,000m
		若松小学校	1,500m
⑤	桜木駅付近	若松台小学校	2,600m
		若松小学校	1,500m
⑥	若松第一運動広場	若松台小学校	3,000m
		若松小学校	2,200m

(2) 学校規模改善の手段について

② 統合

Q: 仮に統合した場合、**跡施設**はどのように活用されるのか

A: 跡施設の活用方法は、現時点では未定ですが、市内の学校跡地については、公共施設としての活用や売却等の事例があります。
活用方法については、地元のご意見をお伺いしながら検討します。

別案

(2) 学校規模改善の手段について

③ 四街道市からの児童受け入れ



【実現した場合のシミュレーション】

- ・めいわ全域の区域外就学を承認
- ・めいわ5丁目の入学率を準用

→各学年の増加は2～5人程度

【四街道市】要望予定なし

- ・若松台小学校への新たな区域外就学を求める声が寄せられていないため

四街道市と情報共有・確認済

【千葉市】要望予定なし

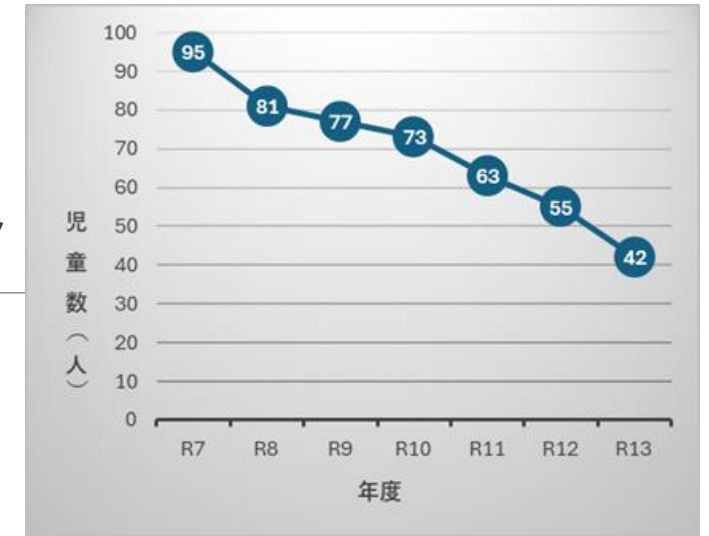
- ・本市は学区制を取り入れており、他市からの受け入れを、本市から要望することはない

④その他

学校規模改善の手段を講じない、または手段を講じても学校規模の改善ができなかった場合

若松台小学校の児童数の更なる減少

→ **小規模校**における**課題が顕著**になる



人間関係

- ・人間関係の固定化
(子ども・保護者も)
- ・社会性やコミュニケーション能力が身に付きにくい

新しい時代の学びの実現

- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた、個別最適な学習と協働的な学習の一体的な充実を図ることが困難

他者から影響をうける機会

- ・切磋琢磨する環境下で意欲や成長を引き出すことが困難
- ・憧れ(ロールモデル)としての存在を見つけづらい

多様性・共生社会の理解

- ・様々な考え方、価値観にふれる機会の減少

活気ある教育活動

- ・運動会、音楽発表会等で喜びを味わうに十分な児童数の不足

その他

- ・入学率の極端な低下
→小規模校化が進む

④その他

学校規模改善の手段を講じない、または
手段を講じても学校規模の改善ができなかった場合

若松台小学校の児童数の更なる減少

尊重

若松台小
で学びたい

若松台小学校で学びたいと
いう意見に、ある意味で応えた
こととなる。

一方で、「適正な規模の学校で
学びたい」という声にも応える
必要がある。

【対応例】

希望により若松小学校への通
学を選択できるようにする。
→さらなる小規模校化につな
がる可能性がある。

対応する必要性

適正な規模
の学校で
学びたい

ご協議をお願いいたします。

本協議会の目的

- 子どもたちのより良い教育環境づくりのために、若松台小学校に係る学校規模適正化及び適正配置について検討・協議を行い、合意形成を図る。

検討・協議内容の焦点化

- 「学校規模の改善に向け適切な方策は何か」について検討・協議を行う
 - ・適切な方策は何か、手段①～④の検討（実現性・実効性 等）
 - ・選択肢となりうる方策の精選

3 学校適正配置(案) に係る課題及び留意点について

若松台小学校と若松小学校の統合を
令和9年4月に若松小学校の場所で行うこと

学校適正配置(案)に係る 課題及び留意点

(1) 児童の心理的負担等の軽減

- ・ 開校前年度 両校児童交流の実施
- ・ 開校後 統合加配の要望、開校後の調査

(2) 通学路の安全

(3) 教育支援センター「ライトポート若葉」

(4) 四街道市への区域外就学

3 学校適正配置(案)に係る 課題及び留意点

(1) 児童の心理的負担等の軽減

開校
前年度実施

交流
例

活動名	交流学年	交流時期
全校遠足	全体	5月
運動会	全体	6月または11月
公園探検・学区探検	1年・2年	5月～6月
げんきキャンプ	特別支援学級	7月
陸上練習	5年・6年	9月～10月
学習発表会	全体	11月
球技練習	5年・6年	11月～1月

※一例となります。統合準備会において、スケジュールの提案→確認が行われます。

※開校後には、職員の加配を要望し、統合後の児童の支援につなげます。

※開校後の児童の様子について調査を行い、実態に応じて支援を行います。

3 学校適正配置(案)に係る 課題及び留意点

(2) 通学路の安全

統合準備会において以下の視点で
点検・協議を行い、通学路を決定

- ・歩車分離の状況
- ・道路・階段などの破損状況
- ・交差点(信号の有無)
- ・横断歩道の状況 ・標識・ミラーの状況
- ・ガードレールの有無 など

※統合準備会の要望を受けて、点検・協議を実施
道路修繕、車道外側線を表示するなどの安全対策を検討
※統合校安全指導員の配置 (概ね 1 年間)



(例)
中山不動尊付近

3 学校適正配置(案)課題及び留意点

(3)教育支援センター「ライトポート若葉」

- ◇統合場所が若松小になった場合、
若葉区内の他小学校への移転を検討
- ◇候補地を選定し、開校年度に併せて移転
- ◇利用者(児童生徒)・保護者・関係校等への説明・
周知、及び移転準備のため、1年程度の期間が必要

3 学校適正配置(案)に係る課題及び留意点 (4) 四街道市への区域外就学



四街道市と情報共有・協議中

受け入れ可能な
・地区 ・小学校
・時期 ・学年
などについて